



平成 26 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 SBSホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌田 正彦
(コード番号:2384 東証第一部)
問 い 合 せ 先 経 理 部 長 掛 橋 幸 喜
電 話 番 号 03-3829-2222(代表)

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 2 月 8 日に公表いたしました平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	128,000	3,100	2,700	1,100	86円21銭
今回修正予想 (B)	132,000	4,100	3,700	1,500	116円96銭
増 減 額 (B-A)	4,000	1,000	1,000	400	—
増 減 率 (%)	3.1	32.3	37.0	36.4	—
(ご参考)前期連結実績 (平成 24 年 12 月期)	127,935	2,901	2,767	1,647	132円39銭

2. 差異の理由

売上高につきましては、主力の物流事業の荷量が第3四半期以降回復に転じ増加したこと、また、昨年 12 月 12 日に開示いたしました保有物流施設の信託受益権の一部を私募ファンド「SBS ロジファンド 1 号」へ譲渡したことによる売上高が加わったことなどにより、連結売上高は前回発表予想に比べ 40 億円増加し 1320 億円となる見込みであります。

損益面におきましては、第 2 四半期累計期間までは主力である物流事業が営業赤字となるなど厳しい状況が続きましたが、その後、荷量の増加によって収益が改善、年間で最も需要が高まる第 4 四半期には売上増も伴い大幅な収益回復となりました。加えて、前述した不動産事業での売上増による譲渡益約 11 億円を営業利益に計上いたしました。これらなどにより、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益は、いずれも上表のように前回発表予想を上回る見込みであります。

(注)上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

以 上